調査の概要

調査対象及び対象者数(平成23年6月1日現在)

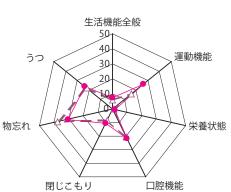
- ○認定を受けていない 65 歳以上の人 (無作為抽出)
- ○在宅の要介護2以下の人すべて
- ○在宅の要介護3以上の人すべて

調査方法 郵送による調査票の配布・回収 調査期間 平成23年6月1日~6月15日

回収状況

対 象 者	配布数	回収数	回収率
65 歳以上高齢者	1,500	1,030	68.7%
在宅の要介護2以下の高齢者	689	381	55.3%
在宅の要介護3以上の高齢者	256	132	51.6%
合 計	2,445	1,543	63.1%





10000	-
- △- 男性	リスク語
—●— 女性	基本チュ

分野	男性	女性
刀到'	(%)	(%)
生活機能全般	5.8	7.4
運動機能	16.0	26.7
栄養状態	1.2	1.6
口腔機能	20.6	21.5
閉じこもり	8.6	10.3
物忘れ	37.3	30.6
うつ	21.8	24.0

亥当率とは ェックリストの各分野で、予防が必要と判定を受 ける程度に機能低下などを起こしている率のこと

生活機能全般 60 40 うつ 運動機能 20 物忘れ 栄養状態 口腔機能 閉じこもり 65~74歳 75~84歳 85歳以上

分野	65~ 74歳 (%)	75~ 84歳 (%)	85歳 以上 (%)
生活機能全般	2.9	7.6	31.2
運動機能	13.5	29.2	50.6
栄養状態	1.0	1.8	2.6
口腔機能	17.1	24.6	36.4
閉じこもり	5.5	13.4	23.4
物忘れ	30.9	34.0	55.8
うつ	18.7	27.1	36.4

た

男性は「物忘れ」のリスク該当率が高 女性は「運動機能」が高い

性別によるリスク該当率の違い

なっています。 7%に対して、 の二次予防事業対象者は、

ク該当率が男性より高くなっています。 判定では、女性は特に運動機能でリス また、基本チェックリストの分野別 男性は物忘れが女性よりも高く

もので、

基本チェックリストの項目を中心に、アンケートの結果を紹介します。

【長寿介護課☎34 ・ 2103】

全国の自治体で一律に調査する内容となっています。

介護が必要な状態になる可能性がある高齢者を把握するための

要介護等認定を受けていない高

スト」の項目が設けられています。これは、

何らかの介護予防事業への参加の必要性を判断するための

高齢者に対するアンケート調査を実施しました。

今回の調査では、 「基本チェックリ

「田原本町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」の見直し

町では、

要介護等認定を受けていない高齢者 女性は38・4%と高く 男性が29

なっています。

年齢が上がるとともに 年齢によるリスク該当率の違い

すべてのリスク該当率が高くなる

超える結果となっています。 リスク該当率が高くなっています。 物忘れ」のリスク該当率が、 特に、85歳以上になると「運動機能 基本チェックリストの分野別判定で 年齢が上がるにしたがいすべての 50 % を

女性は骨折・転倒が多い 男性は依然 脳卒中が多く

脳梗. あ となっています 回 マ 介護等認定者全体の認定を受ける 第 同 . (7) 5位 |様に、 第5位から第3位に、 男女ともに 塞など)」、 病など)」 から第2位に上がって 男性は が高くなり、 女性は 「認知 脳 第 卒中 症 1位はこれ 一骨折 7 女性は 脳出 男性 ル ッ

前回 は前 ハイ 若い頃からの運動 血 までと 原因となった疾病では、 崩 を きと過ごすためには、 · 食事 • : 休養といっ

は

むことが必要です。

重要です

が、

ひとり暮らし率と災害時 の避難

時に手助けをしてくれる人がいない 要介護2以下の人は20・7%がひとり ひとり暮らしの人ほど、

が 20 り、 れる人もいない」 では避難 20 ま 54 特に た、 7 前 0) 4%と半数以上になっています。 介護2以下でひとり暮らし 口 調 災害時 |要介護2以下の軽度認定者で %と高くなっています。 %がひとり暮らしです の調査に比べて高くなってお 査 できないし、 対象者もひとり暮らし の避難に際して は要介護2以下 手助けしてく ひと 0) 0 率

り

災害

なったことがある人は、 人が多く、 7・9%が該当 要介護2以下 あいそうに

さまざまな手口で高齢者などに ?ある、 は の避難支援など、 0 情報の提供や高齢者 被害を防止するため、 非認定者で4・ ・5%で、 人が7・9 あいそうになっ 要介護2以下 % 「被害を受け また、 地域ぐるみでの 要介 2 % たことがあ 同士の 前述 護3 要 手 介護 の災 たこ し被害 \dot{o} \Box \Box

防犯・防災体制の充実・強化が必要です コミによる周知など、 今後、 いての 人 が 1

2 以下 とが が最も高くなっています る 0) を与える悪質商法。 被害を受けたことがある、

□無回答 悪質商法の被害 80% 100% 20% 40% 60% 非認定者 17.4 要介護2以下の人 30.2 26.5 要介護3以上の人 18.2

- ご自身が被害を受けたことがある、被害にあいそうになったことがある □身近に被害を受けた当事者がいる
- □身近に当事者はいないが、うわさを耳にしたことがある
- ■受けたことも見聞きしたこともない

認定を受ける原因となった疾病

骨折・転倒

糖尿病

骨折・転倒

高齢による衰弱

0%

0% 10% 20% 30%

3.0 2.6

0%

非認定者

要介護2以下の人

要介護3以上の人

ひとり暮らしの人 ロひとりで避難できる

要介護2以下で

高齢による衰弱

脳卒中(脳出血・脳梗塞等)

認知症(アルツハイマー病等)

認知症(アルツハイマー病等)

脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)

関節の疾病 (リウマチ等)

非認定者

男性(上位5位)

■今回

■前回

■前々回

女性(上位5位)

ひとり暮らし率

要介護2以下の人

要介護3以上の人

災害時の避難

10%

10%

0%

20%

15.2

20.8

21.6

20%

14.3

■今回 □前回

20% 40% 60% 80% 100%

83.5

63.5

82.6

27.8

ロひとりでは避難できないが、手助けしてくれる人がいる

■ひとりでは避難できないし、手助けしてくれる人もいない

9.7

30%

30%

27.4 29.9

40%

40%

切な生活習慣を身に付けることが

は

- ■その他
- □無回答

高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画案に対するあなたのご意見をお聞かせください

募集期間

1月11日(水)~23日(月)(郵送は、当日消印有効) 提出方法

必ず氏名と連絡先(住所・電話番号など)を明記 のうえ、郵送または持参、FAX、電子メールで提 出してください。

※様式は自由です。氏名と連絡先の記載がない場合 は受け付けません。なお、意見に対しての個別回 答はしませんのでご了承ください。

概要の閲覧

これらの計画案の概要は、1月11日㈱から長 寿介護課(町役場1階)または町ホームページ でご覧いただけます。

提出先

- 所=〒636-0392 田原本町 890 の 1
- ▶あて先=田原本町長寿介護課高齢福祉係
 - **M** 32-2977
 - tyouju@town.tawaramoto.nara.jp